

調査結果のポイント

(事業所規模5人以上)

- 現金給与総額は 6年連続のプラス
- 総実労働時間は 2年連続のマイナス
- 所定外労働時間は 2年連続のマイナス
- 常用労働者数は14年連続のプラス
- パートタイム労働者比率は 39.6%

1 賃金

現金給与総額は、287,873円(前年比0.7%増)と6年連続のプラスとなった。
物価の影響を除いた実質賃金は、前年と同水準の横ばいであった。

	埼玉県		
	実数(金額)	指数の前年比	
現金給与総額	287,873円	0.7%	6年連続プラス
きまって支給する給与(定期給与)	242,672円	0.0%	同水準
所定内給与	225,006円	△0.2%	5年ぶりマイナス
実質賃金(現金給与総額)	-	0.0%	同水準

※令和元年の消費者物価指数(さいたま市 持家の帰属家賃を除く総合)は、101.8で前年比+0.7%

2 労働時間

総実労働時間は、131.9時間(前年比3.5%減)と2年連続のマイナスとなった。
所定外労働時間は、10.0時間(前年比3.9%減)と2年連続のマイナスとなった。

	埼玉県		
	実数(時間)	指数の前年比	
総実労働時間	131.9時間	△3.5%	2年連続マイナス
所定内労働時間	121.9時間	△3.5%	4年連続マイナス
所定外労働時間	10.0時間	△3.9%	2年連続マイナス

3 雇用

常用労働者数は、2,144,027人(前年比1.6%増)となり、14年連続のプラスとなった。
パートタイム労働者の比率は、39.6%(前年差1.6ポイント増)であった。

	埼玉県		
	実数(人数、%)	指数の前年比(差)	
常用労働者数	2,144,027人	1.6%	14年連続プラス ^{注)}
一般労働者	1,296,245人	-	-
パートタイム労働者	847,782人	-	-
パートタイム労働者比率	39.6%	1.6ポイント(差)	4年ぶりプラス

注) 時系列の前年比較は平成18年から